

安心して子どもを産み育てられる鹿児島へ

～子育て支援に関する主な取り組み～

予算総額
355億200万円

この鹿児島の未来を担うのは子どもたちです。人口減少、子どもの数の減少に少しでも歯止めをかけることが必要です。結婚、妊娠・出産の希望がない、県内どこに住んでいても安心して子どもを産み育てられる環境をつくるため、切れ目のない支援に取り組んでいきます。

結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援を実施

● 出会い・結婚をサポート

- 「かごしま出会いサポートセンター」において、会員登録管理システムを利用したマッチングや成婚に向けた支援を行います。
- 出会いの場をつくるための体験型婚活イベントの開催や男性の積極的な家事・育児参加を応援するサイトの運営を行います。



3,400万円

問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2800

● 女性健康相談の充実

大型商業施設など妊産婦が日頃行きやすい場所で「出前女性健康相談」を実施するとともに、研修などを通じて相談従事者のスキルアップを図ります。



300万円

問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2775

● 高齢者の子育て支援活動への参加促進

高齢者グループが行う子育て支援活動に対して、活動の立ち上げ支援を拡充するほか、地域商品券等に交換できるポイントの加算を新設します。

300万円

問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099(286)2568

● 産科医不足地域への医師派遣(増員)

鹿児島大学と連携して、産科医が不足する地域の中核的な病院に産科医を派遣します。(派遣医師をさらに増員し、2名へ)

問い合わせ先 医療人材確保対策室 ☎099(286)2653

1,400万円

● 将来の本県産科・小児科を担う人材の確保

将来、県内において産科・小児科の地域の中核的な病院に勤務しようとする医学生に修学資金を貸与します。(年額90万円)

問い合わせ先 医療人材確保対策室 ☎099(286)2653

900万円



● 将来の本県保育を担う人材の確保

県内で、保育士として働く意思のある保育士養成施設の学生に対して、修学資金を貸与します。(上限160万円)

問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2466

1億8,700万円
(平成30年度3月補正予算)

● 保育士の就職支援

県内の待機児童の解消を図るため、保育士人材バンクを設置し、就職を希望する保育士に、求人や就職相談会などの情報を提供します。

問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2466

800万円



医療、食、教育で格差のない社会づくり

子どもたちの中で、生まれながらにして様々な格差があってはなりません。子どもたちが健やかに成長していくためには、特に医療、食、教育が重要であり、引き続き、これらの施策の充実に取り組んでいきます。

安心して小児医療を受診できるように

● 乳幼児医療費の窓口負担無料 (住民税非課税世帯未就学児)

経済的な理由から受診を控えることによる病状の悪化を防ぐため、住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関等の窓口負担をなくします。



2億6,800万円

問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2763

● ひとり親家庭への医療費助成

ひとり親家庭等における子どもの健康の保持や生活の安定を図るため、医療費を助成します。

4億7,500万円

問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2763

子どもたちの食の支援

● 子ども食堂みんなで応援プロジェクト

子ども食堂と応援企業の登録制度による支援のマッチングや活動状況の広報、相談窓口の開設など、子ども食堂の取り組みを支援します。



問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2466

200万円

● 母乳を介する母子感染対策

母乳を介する母子感染を防ぐため、ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)等の抗体陽性妊婦から生まれた乳児の粉ミルク代の一部を助成します。(乳児1人につき年間2万4千円)

問い合わせ先 健康増進課 ☎099(286)2724

400万円

安心して子どもたちが学べる環境づくり

● 特別支援学校の施設整備

桜丘養護学校を県農業試験場跡地に移転整備するための設計を行います。



2億1,100万円

問い合わせ先 学校施設課 ☎099(286)5238

● 特別支援学校の生徒への就労支援

就労支援コーディネーターを特別支援学校(モデル校2校)に配置し、関係機関との連携強化や就職先企業の開拓により生徒の就職率の向上を図ります。

300万円

問い合わせ先 特別支援教育室 ☎099(286)5296

● 特別な配慮を要する児童への適切な保育・教育

幼稚園教諭や施設管理者に対し、特別な配慮を要する幼児(発達障害の疑いのある幼児を含む)への理解や対応方法の研修を行います。

100万円

問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2466

● 「子どもの生活支援」情報の提供

子どもの成長段階に応じた各種の生活支援に関する制度などをまとめたリーフレットを保護者等に配布します。

200万円

問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2466

● 学校における相談体制の充実・強化

児童・生徒の問題行動等の未然防止や早期発見・早期解決を図るため、公立小・中・高等学校にスクールカウンセラーなどを配置します。

問い合わせ先 義務教育課 ☎099(286)5298

5,500万円

● 医療的ケアが必要な子どもの保育支援

保育所等においてたんの吸引などの医療行為が必要な子どもの受け入れを可能にするための環境整備を行います。

問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2466

700万円

● 子どもの学習支援・居場所づくり

生活困窮家庭の子どもに対して、公民館などの場所において学習会の開催や居場所づくり等を行います。

問い合わせ先 社会福祉課 ☎099(286)2841

1,600万円



● 生活保護費(進学準備給付金)

生活保護世帯の子どもが大学などに進学する際に新生活の立ち上げ費用として一時金を支給します。(自宅10万円 自宅外30万円)

問い合わせ先 社会福祉課 ☎099(286)2826

200万円

※予算額は、百万円未満を四捨五入しています。